

重点改革項目Ⅱ 市民や民間とのパートナーシップ・連携の深化

取組項目(中項目)	2 市民との情報共有と市民参画の推進	No.	29
具体的な取組項目(小項目)	1 市民への情報公開・情報発信、市民との情報共有の徹底した推進	担当課	総務課
改革実施項目名称(細項目)	文書管理システムの機能を利用した情報公開の推進、行政情報の積極的な発信、職員研修の充実		
現状と課題 (これまでの取組み)	H21制定のWeb公開基準をH25に拡大し、国都道府県からの通知文も公開対象にした。		
事業の目標・目的 (考えられる効果)	≪計画期間の目標≫ 可能と思われる限りWeb公開基準を拡大してきたが、実態検証は手薄であったので、実態の伴った制度としていく。		
	≪事業の最終目標≫ 市民との情報共有の徹底		
取組の内容	Web公開基準を拡大してきたが、実態検証が手薄で、問題点の把握、改善を今後実施していく必要がある。		

改革実施概要	取組工程 (具体的な内容)	現状 (平成26年度)	平成27年度		平成28年度		中間目標/ 29年度以降
			計画	実績	計画	実績	
		国都道府県からの通知文をWeb公開対象とした。	国都道府県からの通知文のWeb公開度の調査	日々ネット上に公開される文書件名一覧からWeb公開対象文書の公開度を調査した。	国都道府県からの通知文のWeb公開度の調査を基に公開度の向上を図る。	法律施行の遅れ等の関係で、当初予定していた研修を実施できなかった。	Web公開全体の実施度を上げる。
指標							

(各年度10月に実施)		平成27年度		平成28年度		
進捗管理	取組の状況	上半期 (4~9月)	効果的な調査の検討を行った。	予定通り進捗	下半期に予定している職員研修において、Web公開度の向上を促進するべく検討、準備を行った。	予定通り進捗

※平成29年度上半期に計画期間の中間評価を実施する。

(年度終了後に実施)		平成27年度		平成28年度	
年度評価	取組工程、指標に対する評価	文書件名一覧から公開度を調査できた。	B	Web公開度の向上を促進するべく検討、準備を行ったが、研修が実施できなかった。	C
	課題、今後の方針、改善事項など	文書件名一覧から判断して、公開度に問題がある。		次年度以降、研修で周知徹底する。	

(平成29年度に実施)		中間評価		平成29年度以降
計画期間の中間評価	取組工程、指標に対する評価 (指標の適正性等)	国都道府県からの通知文の公開度に問題があることが把握できた。	C	研修での周知徹底を図る。
	課題、今後の方針、改善事項など	公開度向上のため、研修で周知徹底する必要がある。		

重点改革項目Ⅱ 市民や民間とのパートナーシップ・連携の深化

取組項目(中項目)	2 市民との情報共有と市民参画の推進	No.	29			
具体的な取組項目(小項目)	1 市民への情報公開・情報発信、市民との情報共有の徹底した推進	担当課	総務課			
改革実施項目名称(細項目)	文書管理システムの機能を利用した情報公開の推進、行政情報の積極的な発信、職員研修の充実					
現状と課題 (これまでの取組み)	H21制定のWeb公開基準をH25に拡大し、国都道府県からの通知文も公開対象にした。					
事業の目標・目的 (考えられる効果)	≪計画期間の目標≫ 可能と思われる限度いっぱいWeb公開基準を拡大してきたが、実態検証は手薄であったので、実態の伴った制度としていく。					
	≪事業の最終目標≫ 市民との情報共有の徹底					
取組の内容	Web公開基準を拡大してきたが、実態検証が手薄で、問題点の把握、改善を今後実施していく必要がある。					
改革実施概要	現状 (平成26年度)	平成29年度		平成30年度		最終目標/ 31年度以降
	取組工程 (具体的な内容)	計画	実績	計画	実績	
	国都道府県からの通知文をWeb公開対象とした。	Web公開全体の実施度の調査	文書件名一覧によりWeb公開全体の実施度を調査した結果、実施度に問題があることがわかった。	Web公開全体の実施度調査に基づき、適正に行い、公開度の向上を図る。	公文書を公開するにあたっては、文書の内容を確認する必要があることから、11月に実施した情報公開事務の研修において、Web公開の適正な運用を行うよう説明を行った。	Web公開システムの検証を基に改善を加え、市民との情報の共有を徹底させる。
指標						



進捗管理	(各年度10月に実施)		平成29年度		平成30年度	
	取組の状況	上半期 (4~9月)	Web公開全体の実施度の効果的な調査方法について検討を行った。	予定通り 進捗	Web公開について、下半期に予定している職員研修で周知する内容の検討を行った。	予定通り 進捗

年度評価	(年度終了後に実施)		平成29年度		平成30年度	
	取組工程、指標に対する評価		Web公開全体の実施度について、公開度の調査を行うことができた。	B	Web公開について、公開可能な文書が適正に公開された。	B
		課題、今後の方針、改善事項など	Web公開について、職員研修等での効果的な周知の方法を検討する必要がある。		Web公開する文書が、適正な処理を経たうえで公開されるよう、今後も理解を求めていく。	

計画期間の評価	計画期間の評価				平成31年度以降
	取組工程、指標に対する評価 (指標の適正性等)		行政情報の積極的な発信を行うため、研修の場を通じてWeb公開の向上に取り組んできた。Web公開は、担当課において対象文書の公開の判断をその都度行うもので、事務量などから制約がある中、公開可能な文書を適正に公開することができた。	B	
		課題、今後の方針、改善事項など	文書管理システムを通じた情報公開の推進をするにあたり、Web公開の適正な運用を図っていく。		